

小泉浄水場浄水施設整備工事 かわら版

第6号 令和6年12月発行

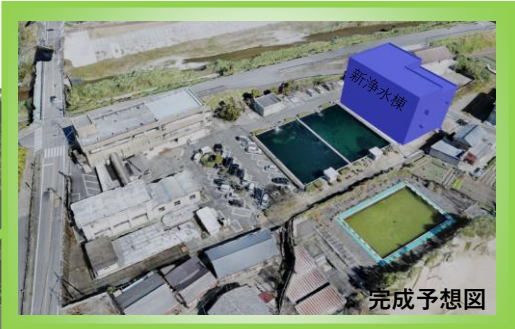
P.1



TANABE WATER BUREAU

工事概要

本市水道事業の基幹施設である小泉浄水場は、整備後60年以上が経過しており、施設の老朽化が著しい状況にあることに加え、南海トラフ巨大地震による津波浸水地域に設定されていることから耐震化及び浸水対策を反映した施設更新を行います。



TOPIC

▷10月5日に催された弁慶まつりを観覧させていただきました。ゲタ踊りやよさこい踊り等で午前から非常に盛り上がり、夜はスマホの画角に収まりきらない程の花火が圧巻でした。



施設概要

浄水処理設備 : 膜ろ過設備処理能力 7,500m³/日
: 紫外線処理設備能力 4,500m³/日
浄水棟 : 鉄筋コンクリート造
: 地上3階建て
: 延べ床面積 1,427m²

田辺市
水道部HP
更新中！



全体作業スケジュール

	R5 (2023) 年			R6 (2024) 年								R7 (2025) 年								R8 (2026) 年											
	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
浄水棟築造工事				仮設・杭・コンクリート・躯体・塗装・工事																											
浄水処理設備工事																															
電気計装設備工事																															
場内配管工事																															
総合試運転																															

工事進捗率 30%



小泉浄水場浄水施設整備工事の進捗状況についてお知らせします。工事中は近隣の皆様にご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

第6号 令和6年12月発行



浄水場で使用されている薬品について

水の豊富な日本だけど、池や川の水は汚れや化学物質などを含んでおり、そのまま飲むことができない。そのため浄水場では、飲み水として定められた厳重な基準値を満たすまで、様々な薬品を使って有害成分を取り除いて各家庭に配っているよ。

実際に小泉浄水場で使用するモノを見ていこう！

次亜塩素酸ナトリウム

水道水には塩素が入っており、この塩素によって消毒が行われています。次亜塩素酸ナトリウムはウイルスや細菌に対し、非常に高い殺菌力があります。水道水は、塩素が末端(各家庭の蛇口等)まで検出されることが義務づけられています。小泉浄水場では、膜ろ過装置の前と浄水池に入る前の二か所で使用します。河川水は動植物による水の色や濁りに影響する有機物などが含まれる可能性があり、これらが膜に付着すると、ろ過不良を引き起こしてしまうため、膜ろ過を行う前に塩素を使用します。

ポリ塩化アルミニウム

原水には濁り(水に溶けない有機物や懸濁成分など)が含まれており、その濁りを取り除く薬品としてポリ塩化アルミニウムが使われています。濁度成分同士をくっつける接着剤のような特性があり、濁りを塊にすることで除去しやすくなります。小泉浄水場では膜ろ過装置の前で使用します。濁度成分を一定の大きさの塊にして簡易除濁池で除去してから膜ろ過を行うことで、除去効率を向上させ、膜の損耗を低減させることができます。

理水化学HPも
チェック！



今月の工事の様子

工事の状況

北工区の基礎工事が完了し、南工区の基礎部を施工中です。



来月の工事情報

▷ 引き続き、建物の基礎部を施工予定です。

▷

▷

P.2



基礎部鉄筋状況



基礎部鉄筋状況

小泉浄水場浄水施設整備工事の進捗状況についてお知らせします。工事中は近隣の皆様にご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

